

## 新聞掲載 (すべてのリスト)

- 1) ミクロンの世界で競う単結晶の造形美、朝日新聞 (夕刊)、1987年9月30日
- 2) コイル状結晶作りに成功、朝日新聞 (夕刊)、1988年6月28日
- 3) 酸化ニオブのウィスカー、産経新聞、1988年8月3日
- 4) 窒化ケイ素繊維 --- コイル状に作成、日本経済新聞、1988年8月13日
- 5-77) 単結晶の美 (連載 72回)、産経新聞、1988年6月1日~1989年12月28日
- 78) スプリングの山---世界初のセラミックファイバー、毎日新聞、1989年1月23日
- 79) スプリングの山---世界初のセラミックファイバー、毎日新聞 (夕刊)、1989年1月25日
- 80) 窒化ケイ素ファイバー --- コイル状を開発、日刊工業新聞、1989年1月31日
- 81) ニューセラミックス --- ミクロの芸術、中日新聞 (夕刊)、1989年2月1日
- 82) ミクロンの世界 --- 不思議な世界 --- 新素材作りの副産物、産経新聞 (夕刊)、1989年5月27日
- 83) カーボン繊維スプリング --- 金属より優れる弾力性、日刊工業新聞、1989年9月16日
- 84) 「コイル状炭素繊維」撮った --- 釣りざお・スキー板さらにしなやかに、朝日新聞 (夕刊)、1989年9月20日
- 85) 複合バネ---弾力性が金属製より高く再現性も最大3割、日刊工業新聞、1990年5月9日
- 86) 私は「ミクロの芸術家」---ファインセラの美追い求める、中日新聞、1991年3月31日
- 87) コイル状炭素繊維開発---人体悪影響の電子機器の誤作動、有害電磁波を遮断、岐阜新聞、1996年9月3日
- 88) コイル状の炭素繊維---携帯電話の電磁波吸収---世界で初めて開発、長崎新聞、1996年9月7日
- 89) コイル状の炭素繊維を開発---人体悪影響?不安高まる電磁波---新素材で吸収、西日本新聞、1997年1月6日
- 90) 電磁波公害の切り札期待---吸収新素材を開発、中日新聞、1997年1月6日
- 91) コイル状炭素繊維 --- 製造プロセスを確立---電磁波吸収も確認---、日刊工業新聞、1997年2月4日
- 92) 電磁波を吸収する炭素繊維 --- パソコンなどのケースに利用---ほぼ100%もれを防ぐ、日経産業新聞、1997年2月14日
- 93) プレス部品複合生産など10課題、新技術企業化に50億円、日刊工業新聞、1998年3月6日
- 94) 微細な炭素コイル、岐阜大学が量産化技術開発、日本経済新聞、1998年3月7日
- 95) 岐阜大学工学部に研究費、カーボンマイクロコイル開発、岐阜新聞、1998年3月11日
- 96) 電磁波吸収材に注目、中日新聞、1998年3月14日
- 97) カーボンマイクロコイルの製造技術、科学技術振興事業団が揖斐電アセチレンに開発委託、電波新聞、1998年3月26日
- 98) コイル状で径はマイクロオーダー、炭素材料 岐阜大学が製造技術、日本工業新聞、1998年3月27日
- 99) 電磁波対策に切り札的素材に、幅広い応用が期待できるカーボンマイクロコイル、信濃毎日新聞、1998年4月20日
- 100) 炭素繊維の量産新技術を開発 --- 電磁波公害をシャットアウト---、中日新聞、1998年9月18日
- 101) 新素材の応用で議論、日米のコイル研究者6人が議論、中日新聞、1998年9月19日
- 102) らせん状炭素繊維を開発---自然のなぞを解き明かすカギに---、日本経済新聞、1998年11月7日
- 103) 電磁波吸収に効果 --- カーボンマイクロコイル ---、実用化へ東西の教授が結集 --- 共同出資で技術移転会社、日刊工業新聞、1999年6月30日
- 104) 電磁波を吸収する夢の炭素繊維実用化へ --- 岐阜大の先生ら共同出資で新会社---、中日新聞、1999年7月17日
- 105) 電磁波防御も可能に、聞こえた結晶の息遣い、読売新聞、2000年2月1日
- 106) シーエムシー技術開発 --- 事業化含む3者で特許 --- カーボンマイクロコイル、技術移転を本格化、日刊工業新聞、2000年3月1日
- 107) カーボンナノコイル 100-300 ナノメートル径実現、ギガヘルツ帯の電磁波吸収材に、岐阜大学が作成、日本工業新聞、2000年10月11日
- 108) 岐阜大学工学部元島栖二教授、喜びと研究業績語る、科学の可能性を広げた、岐阜新聞、2000年10月12日

- 109)高重量比で水素吸蔵—岐阜大などCMC試作に成功—、日本工業新聞、2000年1月12日
- 110)花開く応用分野—宇宙開発にも夢広がる—、岐阜新聞、2000年11月19日
- 111)期待の研究ナノだ、文科省ミレニアムプロジェクト選出、中日新聞、2001年11月17日
- 112)最先端の科学講座、生徒ら熱いまなざし、中日新聞、2001年12月11日
- 113)生徒ら最先端科学に関心—岐阜高で研究者講演会—、岐阜新聞、2001年12月11日
- 114)100GHz、完全吸収、日刊工業新聞、2002年1月9日
- 115)「CMC応用研」設立—名工大、産学で研究促進、日刊工業新聞、2002年2月22日
- 116)トップインタビュー「革新的材料CMC」[早期実現へVB設立]、日本工業新聞、2002年7月2日
- 117)シーエムシー技術開発、ワラント債1000万円発行・技術移転事業を本格化、中部経済新聞、2002年8月10日。
- 118)大学発ベンチャー・2社が上場計画—CMCなど、中部でも連携広がる、日本経済新聞、2002年10月16日
- 119)シーエムシー技術開発、高精度センサー開発、中部経済新聞、2002年11月4日
- 120)CMC利用の電磁波吸収体—シーエムシー技術開発—成形品加工が容易、日刊工業新聞、2002年11月15日
- 121)導電性を保ち伸び縮み—超弾力性カーボン材開発、岐阜大と中国の大学、日刊工業新聞、2003年1月24日
- 122)微細な磁場を計測、名工大。岐大がセンサー・カーボンマイクロコイルで、日本工業新聞、2003年2月13日
- 123)ヘリカル状の酸化チタン材料開発・岐阜大—微小コイルで新規触媒も、日本工業新聞、2003年2月18日
- 124)らせん状炭素構造体を利用—人に近い触覚センサー、痛み・くすぐったさを識別、日経産業新聞、2003年5月28日
- 125)超小型アンテナ素子開発、シーエムシー技術開発、面積パラボラの1/4、能力従来の10倍、CMC活用、共同で、日刊工業新聞、2003年7月15日
- 126)代謝高め美肌効果、炭素繊維から発見、メナード、中日新聞、2003年7月11日
- 127)カーボンマイクロコイル、コラーゲン生成効果、メナードが発見、表皮細胞増殖も促進、日刊工業新聞、2003年7月11日
- 128)CMCが生成促進、メナードが解明、今秋にも化粧品展開、化学工業日報、2003年7月11日
- 129)「テクノメッセ2003～未来はここから始まる」、近未来の技術体感、岐阜新聞、2003年9月30日
- 130)大学発ベンチャーの挑戦、CMC事業化橋渡し、来年にも新製品誕生へ、日刊工業新聞、2003年10月30日
- 131)PORT賞2件を表彰—簡明技術推進機構—、ともに炭素関連の成果、日本工業新聞、2003年12月22日
- 132)電磁波封じる炭素素材、学者仲間と出資、起業、朝日新聞、2004年1月10日
- 133)ナノテク新素材、炭素コイル広がる応用、電磁波吸収・センサーにも、読売新聞、2004年2月17日
- 134)中部新ものづくり～夢の炭素繊維、高速通信小さな大発明、中日新聞、2004年2月20日
- 135)究極の触覚センサー開発、岐阜大・元島教授の研究室世界最小の0.1<sup>3</sup>立方体、新素材使い高感度、腹腔鏡手術や回転ドア事故防止に応用も、岐阜新聞、2004年6月24日
- 136)最小触覚センサー開発、岐阜大・炭素繊維使い超高感度、中日新聞、2004年6月26日
- 137)世界最小触覚センサー、岐阜大グループ・医療機器に応用へ、長崎新聞、2004年6月26日
- 138)高感度触覚センサーを開発、岐阜大学工学部の元島栖二教授グループ、世界最小・医療機器応用へ、中部経済新聞、2004年6月26日
- 139)世界最小触覚センサー、CMC活用・医療器具などに応用、岐阜大が開発、日刊工業新聞、2004年6月28日
- 140)繊維を使いソフトタッチ、岐阜大内視鏡用にセンサー、fuji sankei business i.、2004年6月29日
- 141)新発見にわくわく、日刊工業新聞、2004年7月12日
- 142)ナノテクの世界—コレ何ナノ？注目の新素材、読売新聞、2004年9月20日
- 143)『ミクロの世界』岩永浩、元島栖二著、日刊工業新聞、2004年12月20日
- 144)進化する日本力(にっぽんブランド)、名古屋パワー、勢い増すラボ(ラボラトリ)VB(ベンチャー・ビジネス)、“死の谷”超え産学官一丸、日刊工業新聞、2004年12月28日

- 145) 岐阜大学 NEWS (口絵)、中日新聞、2005 年 1 年 7 日
- 146) 2005 年岐阜新聞大賞決まる、学術賞-岐阜大学工学部教授元島栖二 (岐阜新聞・岐阜放送)、岐阜新聞、2005 年 1 月 18 日
- 147) ふるさとに輝く 2、第 55 回岐阜新聞大賞受賞者、らせん構造研究に熱、学術賞岐阜大学工学部教授元島栖二氏、岐阜新聞、2005 年 2 月 2 日
- 148) 指紋型触覚センサー開発、炭素繊維が形状など識別/究極の人工皮膚に近づく、岐阜新聞、2005 年 2 月 7 日
- 149) カーボンマイクロコイル 100%シングル製造、岐阜大アセチレンガスで熱分解、日刊工業新聞、2005 年 2 月 10 日
- 150) 岐阜新聞大賞 6 氏 1 団体、郷土発展に功績、岐阜新聞、2005 年 2 月 11 日 1 面
- 151) 『古里の評価に喜び』、梶原前知事ら受賞者一層の活躍誓う、岐阜新聞大賞贈呈式、岐阜新聞、2005 年 2 月 11 日 22 面
- 152) 人間を追い越す、日刊工業新聞、2005 年 2 月 18 日
- 153) 皮膚型センサー開発目指す、研究室から大学はいま、岐阜大学工学部応用化学科物質機能工学講座、岐阜新聞、2005 年 5 月 10 日
- 154) CMC 実用化で、文部大臣科学技術賞に、高感度触覚センサーを開発、豊丘村出身元島さん、来月飯田で祝賀会を、南信州新聞、2005 年 5 月 21 日
- 155) 「新たな視点でモノの見方を」 岐阜大教授、猶興館高で講演、「その道の達人」派遣授業、先端科学技術学ぶ、長崎新聞、2005 年 7 月 30 日
- 156) 空間内電波を可視化、シーエムシー技術開発が新技術、電磁波対策に威力、日刊工業新聞、2005 年 11 月 21 日
- 157) 「その道の達人」講演会、岐阜大の元島教授、研究する姿勢が大切、小野高、発見・発明で講演、神戸新聞、2005 年 12 月 16 日
- 158) Book Review 「ミクロの世界」 岩永浩、元島栖二著、神秘的な造形美に驚き、教育新聞、2006 年 1 月 9 日
- 159) CMC 研究で日本化学会から「学術賞」、豊丘村出身元島教授、科学技術大賞に輝く栄誉、南信州新聞、2006 年 3 月 28 日
- 160) 期待高まる次世代カーボン材料、複合化で軽量・高強度化達成、画期的素材の CMC、電磁波吸収材などに応用へ、中部経済新聞、2006 年 8 月 17 日
- 161) わが社の技術開発、シーエムシー技術開発、産官学連携で実用化、CMC 普及へ仕組みづくり、中部経済新聞、2006 年 8 月 17 日
- 162) ロボットが内視鏡操作、腹腔鏡手術 安全に、岐阜大など、日刊工業新聞、2006 年 9 月 28 日
- 163) カーボンマイクロコイル、都市ガスから製造、岐阜大など、価格半分に、日刊工業新聞、2006 年 10 月 30 日
- 164) カーボンマイクロコイル添加、皮膚ケロイド抑制、岐阜大が発見、日刊工業新聞、2006 年 11 月 11 日
- 165) CMC、成長メカニズムを解明、豊丘村出身元島さん、結晶成長学会から論文賞、南信州新聞、2006 年 11 月 11 日
- 166) ロボット用人口皮膚 CMC (カーボンマイクロコイル) 活用し開発、岐阜大とシーエムシー技術開発、弾力・触覚性は人と同等、日刊工業新聞、2006 年 11 月 16 日
- 167) らせん構造の炭素繊維発見、研究室発、岐阜大学工学部 (応用化学専攻) 元島栖二教授、中日新聞、2006 年 11 月 21 日
- 168) マイクロ波照射▶30 秒で自然に外れるネジ、リサイクル時の解体容易、シーエムシー技術開発、日刊工業新聞、2006 年 12 月 7 日
- 169) CMC でがん増殖制御、岐阜大が効果確認、仕組み解明・新治療法開発へ、日刊工業新聞、2006 年 12 月 14 日
- 170) 電子レンジで 1000 度 C、短時間で金属溶融、“発熱する” るつば、シーエムシー技術開発、日刊工業新聞、2006 年 12 月 21 日
- 171) シーエムシー技術開発、微少触覚センサー開発に力、人間の皮膚感覚再現、CMC に樹脂混入、防犯・医療などに応用、中部経済新聞、2006 年 12 月 21 日
- 172) 柔らかいセンサー、人間並み、岐阜大教授ら開発、読売新聞、2007 年 1 月 3 日
- 173) 電子レンジで金属溶かするつば、各務原のベンチャー企業開発、シーエムシー技術開発、読売新聞、2007 年 1 月 15 日
- 174) カーボンマイクロコイルに超音波照射、肝臓がん増殖制御確認、日刊工業新聞、2007 年 1 月 19 日

- 175) 期待の新素材、カーボンマイクロコイル、応用製品の開発加速、日刊工業新聞、2007年2月6日
- 176) 中部電力基礎技研、33件に助成金贈る、川口理事長「競争勝つ力に」、電気新聞、2007年3月9日
- 177) 研究実績や人柄を偲ぶ、富丘村出身元島教授、退職講演と祝賀会開く、南信州新聞、2007年4月3日
- 178) 「驚異のヘリカル炭素」元島栖二著、読売新聞、2007年4月15日
- 179) Books、「驚異のヘリカル炭素」元島栖二著、応用分野が広範な新発見、教育新聞、2007年6月7日
- 180) 努力して世界へ飛躍を、CMC開発の元島栖二さん、豊丘中で後輩らに特別講義、南信州新聞、2007年7月20日
- 181) 母校の豊丘中で授業、岐大の元島教授、苦悩や研究など語る、中日新聞、2007年7月21日
- 182) 伊那谷を CMC バレーに、新素材活用へ、元島岐阜大教授(豊丘村出身)が講演、信州日報、2007年8月11日
- 183) CMCの現状と展望は、豊丘村出身の元島教授など講演、地元企業ら新用途に夢、南信州新聞、2007年8月11日
- 184) 世界を変える極小「らせん」、元島教授(豊丘村出身)新発見カーボンマイクロコイルとは、信州日報、2007年8月17日
- 185) ロボット技術最先端を紹介、各務原でフォーラム、読売新聞、2007年9月13日
- 186) 炭素技術開発支援も、市議会会派みらい、2か月繰り上げ予算要望、南信州新聞、2007年10月9日
- 187) 世界に通じる CMC バレーに、飯伊企業高い関心、活用研究会来月設立へ、信州日報、2007年10月25日
- 188) 「CMC」で飯伊を活性化、商議所など研究会設立へ地元企業と活性化探る、電磁波対策に有効 新しい炭素繊維素材、信濃毎日新聞、2007年10月26日
- 189) 「CMC活用研」設立へ、準備会を発足、南信州6団体、中日新聞、2007年10月26日
- 190) 新炭素系素材「CMC」で地域を活性、参加企業募り 活用研究会を設立へ、南信州新聞、2007年10月27日
- 191) 炭素繊維素材 特製など解説、豊丘出身の元島さん、信濃毎日新聞、2007年11月10日
- 192) CMC「無限の可能性を秘めている」、豊丘 元島さんが郷里で記念講演、南信州新聞、2007年11月11日
- 193) CMCで産業活性化を、飯伊の企業など「活用研究会」を設立、信濃毎日新聞、2007年11月28日
- 194) カーボンマイクロコイル研究会設立、南信州の企業21社、中日新聞、2007年11月28日
- 195) 先端技術活用にチャレンジ、20を超える企業団体 CMC活用研究会を設立、信州日報、2007年11月29日
- 196) 南信州を CMC 発信地に、21社など活用研究会設立、南信州新聞、2007年11月29日
- 197) 将来は“同じ道州”に、豊丘 東海地区ふるさと会設立、南信州新聞、2007年12月18日
- 198) 夢の素材CMC、南信州新聞、2008年1月1日  
広がる無限の可能性、開発は豊丘村出身 元島栖二教授、南信州で研究会が始動  
南信州を震源、 発信地に、鈴木敏弘会長(ハード技研社長)  
南信州を CMC バレーに、活用研究会への期待、岐阜大学特任教授 元島栖二  
すごいぞCMC
- 199) カーボンマイクロコイルを製造・販売、飯田に開発拠点、信濃毎日新聞、2009.4.24
- 200) CMC研究所開所式、中日新聞、2009/4/24
- 201) 飯田に CMC 研究所開設、南信州新聞、2009/4/25
- 202) オンリーワンで地域振興、CMC研究所が始動、他分野への応用期待、南信州新聞、2009/5/12
- 203) CMC有効利用各社アイデアを 飯田で研究会総会、中日新聞、2009/6/5
- 204) 各社テーマ持ち製品開発、3年目総会、南信州CMC活用研、南信州新聞、2009/6/6